

全国キャラハン・連鎖集会

ニュース速報

発行：国鉄労働組合
東京都港区新橋 5-15-5
TEL 03-5403-1641
2006年6月21日第116号

続々と意見書採択

妹背牛町(もせうしまち)

北海道本部

「JR不採用問題の早期全面解決を求める意見書」採択が続いています。6月20日付けで、北海道雨竜郡妹背牛町議会で意見書が採択されました。

(採択された意見書)

JR不採用問題の早期全面解決を求める意見書

国鉄の分割・民営化が実施され、すでに20年目を迎えていますが、その不採用問題が長期化していることは憂慮すべき事態です。

2003年12月、最高裁が「国鉄が採用候補者名簿の作成に当たり不当労働行為をおこなった場合には、国鉄もしくは国鉄の法的地位を引き継いだ清算事業団は使用者責任を免れない」との判断を下しました。ILO(国際労働機関)は2004年6月、日本政府に対し、この最高裁判断に留意し「問題解決のため、政治的・人道的精神に基づき、すべての関係者との話し合いを推進するよう勧める」と6度目の勧告を出しています。

また昨年9月には、東京地裁は「鉄建公団訴訟」判決を言い渡し、採用に当たって不当労働行為があったことを認めています。

この20年の間、問題解決を見ることなく他界した当事者は30名を超え、家族を含め深い苦しみに耐えている状況を鑑みると、人道的見地からこれ以上の長期化は避けなければならないと考えます。

よって、本議会は政府に対し、ILO条約批准国の一員として、この勧告を真正面から受け止め、解決のためにすべての関係者と話し合いを早期に開始するよう強く求めます。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成18年6月20日

北海道雨竜郡妹背牛町議会

提出先
内閣総理大臣
国土交通大臣
厚生労働大臣